

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：Calyculin A  
製品番号：SC-24000, SC-24000A, SC-24000B, SC-24000C（メーカー略号: SCB）  
構成品名：Calyculin A  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

##### 健康に対する有害性

急性毒性(経口)：区分 3  
急性毒性(経皮)：区分 3  
急性毒性(吸入)：区分 3

#### GHSラベル要素



注意喚起語：危険

#### 危険有害性情報

飲み込むと有毒  
皮膚に接触すると有毒  
吸入すると有毒

#### 注意書き

##### 安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。  
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。  
取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。  
保護手袋/保護衣を着用すること。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

##### 応急措置

特別な処置が必要である。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。  
医師に連絡すること。  
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。  
汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
口をすすぐこと。  
飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。

##### 貯蔵

施設して保管すること。換気の良いところで保管すること。容器を密閉しておくこと。

##### 廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：化学物質

化学名	含有量(%)	CAS RN®	官報公示整理番号
カリキュリン A	100	101932-71-2	-

危険有害成分

毒物及び劇物取締法「劇物」該当

### 4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水で洗うこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は

外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

直ちに医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防じんマスクなどの保護具を着用する。

適切な換気を確保する。

医師に対する特別な注意事項

医師に暴露物質名、毒性を有する製品であること、防護のための注意を通知する。

### 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

特有の危険有害性

火災によって刺激性または毒性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

区域より退避させる。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

漏洩物に触れたときは、直ちに流水で皮膚あるいは眼を最低20分間洗浄する。

環境に対する注意事項

粉じんが飛散しないようにする。下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

保護具着用の上、プラスチックシート等で広がりを最小限に抑え、粉末を乾燥状態に維持し、機械的にすくい密閉容器に回収する。汚染箇所を十分に浄化すること。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。

#### 安全取扱注意事項

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

保護手袋を着用すること。

#### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

#### 衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

### 保管

#### 安全な保管条件

施設して保管すること。換気の良いところで保管すること。容器を密閉しておくこと。

-20℃で保存すること。飲食物、動物用飼料から離して保管する。

#### 安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

### ばく露防止

#### 設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

密閉された装置、局所排気装置を使用する。

#### 保護具

##### 呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。(防じんマスク)

##### 手の保護具

保護手袋を着用する。(不浸透性)

##### 眼の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

##### 皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。(不浸透性、長袖)

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：固体

色：データなし

臭い：データなし

融点/凝固点：247℃

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：該当なし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：該当なし  
水に対する溶解度：データなし  
溶媒に対する溶解度：データなし  
n-オクタノール/水分配係数：データなし  
蒸気圧：データなし  
密度/相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：該当なし  
粒子特性：データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

データなし

### 化学的安定性

通常取り扱い条件において安定である。

### 危険有害反応可能性

酸と接触すると、有毒ガスを遊離させる可能性がある。

### 避けるべき条件

極度の温度と直射日光

### 混触危険物質

強酸化性物質

### 危険有害な分解生成物

炭素酸化物、窒素酸化物、シアン化水素

---

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

[Supplier's data]

ATEmix(経口) 100.00 mg/kg

ATEmix(皮膚) 300.00 mg/kg

ATEmix(吸入 -粉塵/ミスト) 0.50 mg/l

### 局所効果

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性(単回/反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

その他の情報：製品中の0%の成分は、未知の毒性を持つ成分で構成されている。

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：製品中の100%の成分は、水生環境に対する未知の危険の成分で構成されている。

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壌中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

### 廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

**汚染容器及び包装**

容器の再使用、リサイクルは不可。製品入り容器と同様に処分する。  
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

**14. 輸送上の注意**

国連番号：3462

品名(国連輸送名)：トキシン類、生体抽出のもの、固体、N.O.S.

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：6.1

容器等級：III

指針番号：153

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。食品、飼料と一緒に輸送してはならない。

**国内規制がある場合の規制情報**

毒劇法の規定に従う

船舶安全法 物類 毒物 分類6 区分6.1

航空法 毒物類 毒物 分類6 区分6.1

---

**15. 適用法令**

毒物及び劇物取締法：劇物(令第2条) 該当(100%)(法令番号 32)

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

廃棄物処理法

特別管理産業廃棄物:特定有害産業廃棄物

該当 法令番号7:埋立処分判定基準  $\leq 1\text{mg-CN/liter}$

土壤汚染対策法

第二種特定有害物質 重金属等

政令番号5:

含有量  $\leq 50\text{ mg-遊離シアン/kg}$

溶出量 検出されないこと

第二溶出量  $\leq 1\text{ mg/liter}$

地下水 検出されないこと

土壤環境 検出されないこと

水質汚濁防止法

有害物質 該当 法令番号 2: C  $1\text{mg/liter}$

---

**16. その他の情報****参考文献**

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (7th revised edition, 2017), UN Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)  
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)  
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>  
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。